



令和2年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和2年8月13日

上場会社名 株式会社東京一番フーズ 上場取引所 東
 コード番号 3067 URL https://www.tokyo-ichiban-foods.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂本 大地
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 岩成 和子 (TEL) 03-5363-2132
 四半期報告書提出予定日 令和2年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年9月期第3四半期の連結業績(令和元年10月1日~令和2年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年9月期第3四半期	2,880	△22.5	△178	△157.8	△168	△154.5	△331	△288.3
元年9月期第3四半期	3,714	10.1	308	0.5	309	△1.1	176	3.9

(注) 包括利益 2年9月期第3四半期 △331百万円(△287.0%) 元年9月期第3四半期 177百万円(9.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年9月期第3四半期	△37.53	—
元年9月期第3四半期	20.03	19.84

(注) 令和2年9月期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年9月期第3四半期	3,747	1,534	39.8
元年9月期	2,917	1,902	63.9

(参考) 自己資本 2年9月期第3四半期 1,490百万円 元年9月期 1,864百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
元年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2年9月期	—	0.00	—	—	—
2年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和2年9月期の連結業績予想(令和元年10月1日~令和2年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 令和2年9月期の連結業績予想は、現時点において適切な予想値を算定することは困難な状況であるため未定としております。詳細につきましては令和2年4月28日公表の「第2四半期業績予想、通期業績予想、期末配当予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2年9月期3Q	8,926,800株	元年9月期	8,923,800株
② 期末自己株式数	2年9月期3Q	87,607株	元年9月期	87,607株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2年9月期3Q	8,837,747株	元年9月期3Q	8,797,639株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当社グループは、飲食事業を起点に、卸売事業、養殖事業、加工事業を垂直的に展開する6次産業化を推進しております。その目指すところは、水産物のSCM（サプライ・チェーン・マネジメント）力のある総合水産企業の展開にあります。当第3四半期において、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響が収まらず当社グループの飲食事業・外販事業に打撃となりました。急速に経済活動が停滞する中で、先行きが見えない厳しい事業環境となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高28億80百万円（前年同期比22.5%減）、営業損失1億78百万円（前年同期は営業利益3億8百万円）、経常損失1億68百万円（前年同期は経常利益3億9百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失3億31百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億76百万円）となりました。

なお、飲食店舗において臨時休業を余儀なくされましたので、当該臨時休業中に発生した「人件費、地代家賃、減価償却費等」については特別損失として計上しております。

当第3四半期連結累計期間における各セグメントの業績は、次のとおりであります。

(飲食事業)

国内におきましては、4月7日に緊急事態宣言が発出された影響で店舗を一時閉鎖したことにより、4月は既存店売上高が前年同月比14%、5月の同比率が27%となりました。解除後の6月度もなお店舗営業には厳しい状況が続きましたが、デリバリーやテイクアウトを強化したことで同売上高が前年同月比50%まで回復いたしました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で米国ニューヨークではレストラン営業禁止令が発令されましたので、ニューヨーク「WOKUNIレストラン」は3月17日より鮮魚小売、テイクアウト、デリバリーのみの営業を続けております。なお、6月1日に株式会社豊田から寿し業態の「寿し常」ブランド26店舗を譲り受け、順次営業を開始しました。6月末時点では23店舗での営業が行なわれており、当該実績を飲食事業に含めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における飲食事業は、売上高23億92百万円（前年同期比20.8%減）、セグメント損失1億71百万円（前年同期はセグメント利益2億57百万円）となりました。

(外販事業)

第1次産業（養殖事業）においては、自社養殖魚「平戸本まぐろ極海一番（きわみいちばん）」及びとらふぐ等の生産整備を進めておりますが、第3四半期においても、新型コロナウイルス感染症の影響により国内外レストランの需要が破壊的に落ち込んだことを受け、養殖魚の出荷は大打撃を受けました。

第2次産業（加工事業）及び第3次産業（卸売事業）においては、国内飲食業が新型コロナウイルス感染症の大打撃を受けたことにより、とらふぐ加工においては、主力の身欠き製品が飲食業向けであったため売上が大幅な売上減になり、また、優位性があった活魚取り扱い高も大幅に減少いたしました。輸出に関しては、今年3月から航空便の運休が相次ぎ鮮魚の輸送手段が絶たれた状況のままとなりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における外販事業は、売上高4億88百万円（前年同期比29.8%減）、セグメント損失14百万円（前年同期はセグメント利益43百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べて120百万円増加し、16億59百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加54百万円及び原材料の増加57百万円となります。

(固定資産)

固定資産は前連結会計年度末に比べて7億17百万円増加し、20億65百万円となりました。主な要因は、建物の増加2億4百万円、土地の増加2億97百万円及び減価償却費の計上による固定資産の減少51百万円となります。

(繰延資産)

繰延資産は前連結会計年度末に比べて7百万円減少し、22百万円となりました。要因は、開業費償却による減少7百万円となります。

(流動負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べて5億76百万円増加し、10億11百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加4億円、未払金の増加1億2百万円及び1年内返済予定の長期借入金の増加95百万円となります。

(固定負債)

固定負債は前連結会計年度末に比べて6億21百万円増加し、12億1百万円となりました。要因は、長期借入金の増加5億49百万円及び長期未払金の増加69百万円となります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べて3億67百万円減少し、15億34百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失による減少3億31百万円となります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現在、新型コロナウイルス感染症の影響による市場の変化を見極め、新しい環境における当社の強みを再構築しております。

今後の見通しにつきましては、水産の6次産業化をさらに推進し、グループの外食事業の運営で得られた顧客の消費嗜好をとらえて仕入ノウハウ・商品開発力を高め、海外展開の推進を視野に入れた外販事業の拡充に努めてまいります。

寿し事業を『寿し常』ブランドで26店舗展開することによりSCMの出口が強化されたことで、今後は、産地からの直接仕入れ力を活かした水産加工品における外販事業の拡大と、デリバリー・お持ち帰りといった施策を強化してまいります。そして、SCM全体として生産から販売までの情報・物流の再構築を確実かつ迅速に図ってまいります。

また、引き続き主要食材である「国産高級とらふぐ」の市場価格を睨みながら、自社養殖場をもつ当社グループの強みも生かし、創業以来のこだわりである「国産高級とらふぐ」の安定的かつリーズナブルな価格での店舗並びにご家庭等への提供に努めてまいります。

なお、令和2年9月期の連結業績予想につきましては、営業譲受した「寿し常」26店舗の修繕等の費用を調整中につき、令和2年4月28日発表の「第2四半期業績予想、通期業績予想、期末配当予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり未定とし、今期末の配当を見送りいたします。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和元年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,015,148	1,069,181
売掛金	100,323	125,688
仕掛品	255,526	232,016
原材料	43,656	101,437
その他	124,326	131,479
流動資産合計	1,538,981	1,659,802
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,496,248	1,701,064
減価償却累計額	△1,168,102	△1,171,340
建物及び構築物(純額)	328,146	529,723
機械装置及び運搬具	41,408	47,059
減価償却累計額	△23,699	△29,277
機械装置及び運搬具(純額)	17,708	17,781
工具、器具及び備品	411,519	413,409
減価償却累計額	△344,562	△362,791
工具、器具及び備品(純額)	66,957	50,618
土地	504,981	802,141
有形固定資産合計	917,794	1,400,265
無形固定資産		
ソフトウェア	14,970	12,269
無形固定資産合計	14,970	12,269
投資その他の資産		
敷金及び保証金	333,222	580,637
長期貸付金	2,460	2,040
破産更生債権等	21,478	21,478
繰延税金資産	16,522	11,672
その他	119,067	116,828
貸倒引当金	△76,980	△79,596
投資その他の資産合計	415,769	653,060
固定資産合計	1,348,534	2,065,595
繰延資産		
開業費	29,728	22,259
繰延資産合計	29,728	22,259
資産合計	2,917,244	3,747,657

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和元年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	91,869	67,079
短期借入金	-	400,000
1年内返済予定の長期借入金	73,187	168,993
未払金	157,192	259,827
未払法人税等	46,671	18,279
賞与引当金	9,388	4,800
その他	56,392	92,489
流動負債合計	434,702	1,011,470
固定負債		
長期借入金	566,648	1,116,220
その他	13,866	85,337
固定負債合計	580,515	1,201,557
負債合計	1,015,218	2,213,027
純資産の部		
株主資本		
資本金	507,975	508,564
資本剰余金	409,975	410,564
利益剰余金	977,798	601,943
自己株式	△30,382	△30,382
株主資本合計	1,865,366	1,490,690
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△784	△305
その他の包括利益累計額合計	△784	△305
新株予約権	37,443	44,245
純資産合計	1,902,026	1,534,630
負債純資産合計	2,917,244	3,747,657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成30年10月1日 至令和元年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和元年10月1日 至令和2年6月30日)
売上高	3,714,713	2,880,298
売上原価	1,344,598	1,135,375
売上総利益	2,370,114	1,744,923
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	563,484	521,433
雑給	226,283	184,198
賞与引当金繰入額	4,282	4,090
広告宣伝費	9,045	18,437
販売促進費	30,965	25,596
地代家賃	351,731	349,243
減価償却費	36,812	45,296
その他	839,105	774,741
販売費及び一般管理費合計	2,061,710	1,923,037
営業利益又は営業損失(△)	308,403	△178,113
営業外収益		
受取利息	743	211
協賛金収入	942	563
受取家賃	2,576	7,579
受取保険金	17,869	725
その他	4,437	16,224
営業外収益合計	26,569	25,304
営業外費用		
支払利息	568	1,469
持分法による投資損失	-	3,400
貸倒引当金繰入額	1,858	3,089
為替差損	11,907	554
開業費償却	7,647	7,465
その他	3,098	-
営業外費用合計	25,079	15,979
経常利益又は経常損失(△)	309,893	△168,788

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成30年10月1日 至令和元年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和元年10月1日 至令和2年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	-	90
新株予約権戻入益	1,175	-
特別利益合計	1,175	90
特別損失		
店舗休業損失	-	82,898
固定資産除却損	418	454
減損損失	-	21,037
たな卸資産除却損	-	48,963
特別損失合計	418	153,353
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	310,650	△322,051
法人税、住民税及び事業税	129,456	4,772
法人税等調整額	5,014	4,850
法人税等合計	134,471	9,622
四半期純利益又は四半期純損失(△)	176,179	△331,673
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	176,179	△331,673

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成30年10月1日 至令和元年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和元年10月1日 至令和2年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	176,179	△331,673
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	903	478
その他の包括利益合計	903	478
四半期包括利益	177,082	△331,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	177,082	△331,195

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(資金の借入)

当社は、令和2年6月30日開催の取締役会において、新型コロナウイルス感染症の影響による安定資金の確保のため、以下の通り資金調達を行うことを決定し、令和2年7月31日付にて実行いたしました。

- (1) 借入先 : 株式会社商工組合中央金庫
- (2) 借入金額 : 500,000千円
- (3) 借入金利 : 市場金利を勘案して決定しております。
- (4) 借入期間 : 15年